

## さがみロボット産業特区で『農作業用アシストスーツ』 の実証試験を始めます！

さがみロボット産業特区内の「神奈川県農業技術センター」（平塚市）では、農業の担い手の高齢化といった課題に対応し、重労働である農作業の負担軽減を図るため、農林水産省のプロジェクト研究の委託を受け、和歌山大学が開発した農作業用アシストスーツの実証試験を実施します。

### 1 農作業用アシストスーツ



- (1) 開発機関：和歌山大学
- (2) 仕様：本体の重量：7.0k g（電池ケース 0.8k g を含む）  
電動モータ：出力 80W  
連続稼働時間：電池 1 回の充電で平均約 2 時間稼働
- (3) 用途：①最大 30kg の重量物の持ち上げ作業支援  
最大 10kg 分をアシストスーツが支援  
②腰曲げ中腰作業姿勢の維持  
③重量物運搬時や傾斜地での歩行支援

### 2 実証試験の内容

#### (1) 実施方法

農業技術センター及び生産現場でキャベツ箱（10kg 程度）と米袋（30kg）の運搬作業について検証を実施

#### (2) 検証内容

ア アシストスーツ装着時と非装着時の心拍数等の肉体的負担を計測し、効果进行评估

イ 様々な年齢や性別の異なる生産者を対象にアンケート調査を実施し、普及に向けての基礎的データを収集

#### (3) 実施期間

平成 26 年 11 月～平成 28 年 2 月

(問い合わせ先)

神奈川県農業技術センター

企画経営部長

生産技術部長

中村 電話 0463-58-0333(内線 300)

岡本 電話 0463-58-0333(内線 320)

電話(夜間)0463-58-0334